

空気をあたためると？

予想を立てるときの評価基準

S

お湯をかけたとき、中の空気がどうなってボールがふくらんだかについて、予想を根きよと共に説明でき、何と関係付けたことでその予想が生まれたかを説明できている。

A

お湯をかけたとき、中の空気がどうなってボールがふくらんだかについて、予想を立てることができ、予想の根きよを説明できている。

B

お湯をかけたとき、中の空気がどうなってボールがふくらんだかについて、予想を立てることができているが、予想の根きよを説明することができていない。

C

お湯をかけたとき、中の空気がどうなってボールがふくらんだかについて、予想を立てることができていない。

具体的な記述の例

※予想が事実とはちがっていても、理由が示せていればこの段階では質が高いと考える

「予想」

空気は温度によってふくらんだり、ちぢんだりする。

「予想の根きよ」

ボールをあたためるとふくらみ、ひやすとちぢむようすが、ハムスターの暑いとはなれて、寒いと集まって生活するようすにしていると思ったので、空気も同じように温度によってふくらんだり、ちぢんだりすると思ったから。

「予想の立て方について思ったこと」

お湯をかけたとき、ボールがふくらむことについて、ハムスターが寒いときに集まり、暑いときにはなれるようすにしていることに気付き、それを関係付けることで、予想の理由が説明できた。

「予想」

空気は温度によって集まったり、はなれたりする。

「予想の根きよ」

ハムスターが寒いと集まって、暑いとはなれて生活するように、空気もそう動くと思ったから。

「予想の立て方について思ったこと」

ヒントがあったから予想できた。

「予想」

空気は温度によって集まったり、はなれたりする。

「予想の根きよ」

なんとなく。

「予想の立て方について思ったこと」

むずかしかった。

「予想」

わからない（書けていない）

「予想の根きよ」

わからない（書けていない）

「予想の立て方について思ったこと」

むずかしかった。